

自分もみんなも 明るく うれしく よかったね

4月号

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html> No.236

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp 2019（平成31）年4月26日

合い言葉「自分もみんなも 明るく うれしく よかったね」の校風

20年ほど前、この新井中央小学校で6年間勤務しました。当時、赴任早々、PTA役員の方に、こう声を掛けていただきました。

「加藤先生、あなたは、あなたらしく、おもいきりやってください。うちの学校は、そういう校風なんだから・・・。」

この言葉がうれしくて、6年間、自分らしくおもいきりやらせていただきました。楽しく充実した6年間でした。

先日、校門前で、オール妙高あいさつ運動をしていたら、声を掛けていただきました。

「おかえりなさい。」

よく、顔を見ると、当時のPTA会長さんでした。

「覚えててくれたんだー。はい。加藤が帰ってきましたよー。」

互いの姿に時の流れを感じながらも、再会を喜び合いました。

久々に新井中央小学校で過ごして1か月が過ぎようとしています。一人一人が自分らしくいられる。互いのよさを認め合う。合い言葉「自分もみんなも 明るく うれしく よかったね」の校風が、しっかり子どもたちの姿として、息づいていることを感じながら、心地よい日々を過ごしています。

朝、1年生の手を優しく引きながら登校してくる高学年の姿。雨の日には、1年生が濡れないようにと自分の傘を差し掛けながら歩いてくる姿も。自分のランドセルを背負いながら、1年生のランドセルを前に抱えて歩いてくる子もいました。

先日、私が忌引きと年休で4日間休んだ後、朝、玄関前で5年生の男の子が声を掛けてくれました。

「校長先生、お久しぶりですね。」

「うん。妻のお父さんが亡くなったので、休ませてもらってました。」

「あ、義理の父ですね。」

「いくつだったんですか？」

「86歳です。」

「じゃ、いい人生でしたね。」

「はい。幸せだったって言ってました。」

正直、気分が落ち込んでいたんですが、この会話で元気をもらいました。子どもたちと生きるっていいですね。この時、ふと校歌の一節が頭に浮かびました。

「いつも勇気づけるー♪ いつもはげますー♪」

この新井中央小学校で、子どもたちと、保護者・地域みなさんと、先生方と勇気づけながら、励まし合いながら、頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。自分らしく、おもいきりやっちゃいますよー。



校長 加藤 晃